

## 吉野川市芸術祭 第13回合同茶会・いけばな展



△吉野川市芸術祭 いけばな展の様子

2月14日と15日の2日間、市文化協会所属の茶道部門と華道部門による合同茶会・いけばな展が文化研修センターで開催されました。茶会には606人、いけばな展には1,139人が来場し、大勢の方々が春の訪れを楽しみひとときを過ごしました。

茶会では、初日は表千家、翌日は裏千家の会員が交代でお点前を披露し、その繊細な所作が訪れた方々を魅了しました。

いけばな展では、8流派から84人が出瓶し、梅や椿など季節の花材を活かした作品が展示されました。各流派の大作にはロウパイや桃が用いられ、冬から春への移り変わりを表現した力作に、来場者は目を奪われるようにじっくりと見入っていました。

## 吉野川市スポーツ協会表彰式

2月23日、日本フネン市民プラザで、令和7年度吉野川市スポーツ協会表彰式が開催されました。

表彰式では、63人の被表彰者が参加し、本市における体育の振興に努力し、その功績が顕著なおよび各種大会で活躍した小中高生・大学生にそれぞれ体育功労者表彰、優秀児童生徒表彰、スポーツ優秀者表彰が授与されました。

表彰のあと、被表彰者を代表して川島高等学校の細井大志さんがお礼の言葉を述べました。

代表謝辞▷



## 地域おこし協力隊 成果報告会

2月19日、市役所において、本市地域おこし協力隊から令和7年度の個々の地域おこし活動や取組内容の成果報告がありました。

当日は10名の現役隊員から隊員毎に特色のある報告があり、個々の活動内容を通して本市の魅力の再発見や地域活性化の状況など有意義な時間となりました。

◁地域おこし協力隊 成果報告会の様子



## 中継送水訓練

2月22日、吉野川市消防団による中継送水訓練が川島町大正池周辺で行われ、約120人が参加しました。この訓練は、林野火災を想定し、池から揚水し、中継送水、火点への放水による一連の流れを各分団間の連携を深め実災害時に十分に反映できることを目的とし行いました。今後においても訓練を重ね、知識や技術の向上を図ってまいります。

中継送水訓練の様子▷



# できごと

yoshinogawacity



## 「企業版ふるさと納税」による寄付をいただきました

本市では、「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）」を通じて、本市の地方創生の取り組みにご支援いただける企業を募集しています。

この度、1月28日に喜多機械産業株式会社様（本所在地：徳島県徳島市）からご寄付をいただきました。

いただきました寄付金は、吉野川市まち・ひと・しごと創生推進事業に有効活用させていただきます。

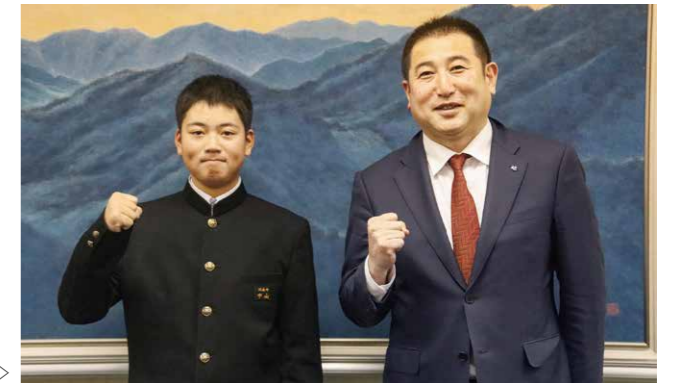
◁感謝状を贈呈させていただきました



## 全国中学校スキー大会出場！

1月28日、市立川島中学校の中山大輔さんが市役所を訪れ、長野県の野沢温泉スキー場にて開催される「第63回全国中学校スキー大会」に出場する旨を市長に報告しました。中山選手からは「ベストを尽くせるように頑張りたい」と大会に向けて意気込みが語られました。

中山選手と一緒に▷



## ヴォルタ君が山瀬小学校にあいさつ運動に来てくれました！



©T.VORTIS

2月12日、徳島ヴォルティスマスコットキャラクターの「ヴォルタ君」が山瀬小学校にあいさつ運動に来てくれました。

児童たちは、朝早くから元気よくあいさつを交わしながら、明るい雰囲気の中で登校をしていました。

当日は、あいさつ運動を通して、児童たちの笑顔があふれるとても有意義な時間となりました。

◁あいさつ運動の様子

## 「川高Castleウォークソン」

2月8日、「川高Castleウォークソン」が開催され、市内の多くの人々が参加しました。「ウォークソン」とは、「ウォーキング」と「マラソン」を組み合わせた言葉で、川島高校生が考えた造語です。「はじめの一步が、未来を変える」をコンセプトに、当日は、川島町の堤防をスタートし、2km、4km、6.26kmの折り返しのコースを、それぞれのペースで運動が苦手な人も小さなお子さんも一緒に楽しみました。

「川高Castleウォークソン」当日の様子▷

